

今回は、夜須町で活躍する『少林寺拳法夜須支部』を紹介します。

### 少林寺拳法夜須支部

体育館の床がワックスを掛け終わった後の状態のように、ピカピカ光っています。練習前に体育館のモップがけをするため、きれいに並べられています。

少林寺拳法は真の平和の達成のため、慈悲心と勇気と正義感の強い人間を育成するため、各種の武術をもとに宗道臣(開祖)によって日本で創始されました。

「少林寺拳法は、試合や勝敗を目的とするスポーツではありません。体と心ともに高め合い、いじめはしない、いじめられない、いじめられている子がいれば助けるといような精神的な強さを身につけさせるものです」と語る山崎武史先生は、この支部の創始者です。先生「自身は少林寺拳法を19歳のときに始められました。現在は70歳代ということですが、取材中こぼれそうな笑みで語ってくれる表情を見て、子どもにも慈悲と愛情で指導されているのがうかがえます。

現在、部員を募集しています。仲良く楽しく練習していただけますのでお気軽にお越しください。



- 設立:昭和51年6月
- 会員数:16人
- 練習日:月・水曜日 19:00~20:30 (祝日と重なった場合は金曜日)
- 練習場所:夜須小学校体育館
- 問い合わせ  
國光 ☎090-1000-5649

取材・文・写真・生涯学習課スポーツ振興係



### 小規模特認校 岸本小学校 吉川小学校 の児童を募集します

子どもの通う学校は、教育委員会が定めた通学区により指定されていますが、小規模特認校は、一定の条件のもと「小さな学校で学びたい、子どもを学ばせたい」という希望者に対して、市内全域から入学・転学ができます。

「学校の規模が小さい」という特性を生かして、児童一人ひとりに細やかな教育を行うことで、心身の健やかな成長や豊かな人間性を培ったり、特色ある教育環境の中で学ぶことができます。

香南市では、岸本小学校に加え、新たに吉川小学校を小規模特認校と決めました。(平成25年度の入学・転学より実施)小規模特認校へお子さんを入学・転学させたい保護者の方は、学校教育課または岸本小学校、吉川小学校までご連絡ください。

- 申請方法
- 【新入学を希望する場合】
- ①「特認校入学申請書」に必要事項を記入し、申請書持参のうえ、特認校において学校長の面接を受ける。
  - ②特認校を通じて、香南市教育委員会へ「特認校入学申請書」を提出する。
- 【転学を希望する場合】
- ①「特認校転学申請書」に必要事項を記入し、申請書持参のうえ、在籍学校長と面談する。
  - ②在籍学校長の確認書が記入された申請書を持参し、特認校において学校長の面接を受ける。
  - ③特認校を通じて、香南市教育委員会へ「特認校転学申請書」を提出する。
- 対象者 香南市に住民登録がある児童で、保護者が学校・PTA・地域の活動等に積極的に協力でき、保護者の責任で登下校時の安全を確保することなど一定の条件を満たし、教育委員会が許可した方。
- 締切り 平成25年2月28日(木)

申込み・問い合わせ  
学校教育課 ☎57-7521  
岸本小学校 ☎54-2639  
吉川小学校 ☎54-2572

平成25年度より指定された吉川小学校

### 平成25年4月に新しく小学校・中学校に入学されるお子さんへ 入学通知書を送付します

来年度に新しく小学校・中学校に入学される方へ、入学通知書を送付します。通知書は入学式当日に学校へご持参ください。

- 対象者 平成18年4月2日~平成19年4月1日生まれ(小学校)及び平成12年4月2日~平成13年4月1日生まれ(中学校)で香南市内に住民登録をされているお子さん
- 送付期日 平成25年1月中旬~1月末まで
- 送付場所 平成25年1月中旬にお子さんが住民登録されている住所

**注** 次のようなときは市教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

- ・1月末までに入学通知書が届かない
- ・入学通知書を受け取った後に転居、転出する
- ・入学通知書の内容に誤りがある
- ・入学通知書で指定された学校以外へ入学する予定がある



### ポールで繋ぐ香南っ子

香南市小学校校体育連盟主催  
ラインサッカー教室

12月11日(火)、赤岡町民グラウンドと香我美小学校グラウンドで、香南市内7校の小学3・4年生を対象に、ラインサッカー教室が開催されました。

ラインサッカーはフットサルに似ていますが、コート外の子どもたちも、ラインの外側でボールに触れることができるなど、競技をサポートすることができ



学校の授業でも習っているのですが、この日は他校との試合形式だったためか、はじめは緊張して動きがギクシャク。次第に慣れてくると、子どもたちは元気にボールを追いかけ、ライン外側の子どもたちも元気に応援しながら、転がってきたボールをコート内に投げたり蹴ったりしていました。

勝ち負けの結果で嬉しさや悔しさがあったものの、スポーツを通じて他校の子どもたちと交流を深めるいい機会になっていました。



### 広げよう 友だちの輪

赤岡保育所・吉川みどり保育所  
年長児交流活動

11月28日(水)、ヤ・シイパークで赤岡保育所の5歳児14人と、吉川みどり保育所の5歳児6人で、毎年恒例の年長児交流活動をしました。

ヤ・シイパークに着くと、地域の方の厚意でミニミニ水族館(?)を見せてもらいました。その後、海辺や遊具で楽しく遊んで、お昼にはお弁当をみんなで食べました。おやつはアイスクリームも自分で買って食べることができました。ほかの保育所のお友だちとのふれあいに最初は少し緊張していたようですが、一緒に活動したり、お弁当を食べたりしている間にすっかり仲良くなったようです。

秋空の下、普段なかなか会うことのないお友だちとふれあうことで、友だちの輪を広げるとともに、4月からの小学校生活に向けて、いい経験ができたのではないでしょう。

